
プロジェクト **ASAF 対応**
項目 **本日の審議**

本資料の目的

1. 本資料は、本日の委員会においてご議論いただく事項について説明することを目的としている。

ASAF 会議への対応

(2017 年 3 月の ASAF 会議における議題)

2. 2017 年 3 月 6 日、7 日にロンドンで開催される ASAF 会議における議題は次のとおり予定されている。

議 題	時間
料金規制対象活動	30 分
事業の定義	90 分
概念フレームワーク	90 分
保険契約	60 分
動的リスク管理 (EFRAG)	90 分
資本の特徴を有する金融商品	90 分
対称的な期限前償還オプション	45 分
基本財務諸表	30 分
開示に関する取組み	30 分
プロジェクトの近況報告と ASAF の議題	15 分

(本日の議題)

3. 本日は、上記の 2017 年 3 月の ASAF 会議の議題のうち、次の項目に関する ASAF 会議における対応案についてご意見をいただきたい。
 - (1) 基本財務諸表 (審議事項(1)-2 参照)
 - (2) 開示に関する取組み (審議事項(1)-3 参照)
 - (3) 資本の特徴を有する金融商品 (審議事項(1)-4 参照)
 - (4) 対称的な期限前償還オプション (審議事項(1)-5 参照)

(その他の ASAF 会議の議題について)

4. 次の項目については、本日の委員会では資料配付とする。
 - (1) 料金規制対象活動（審議事項(1)参考資料 1)
 - (2) 事業の定義（審議事項(1)参考資料 2)
 - (3) 概念フレームワーク（審議事項(1)参考資料 3)
 - (4) 保険契約（審議事項(1)参考資料 4)
 - (5) 動的リスク管理（審議事項(1)参考資料 5)
5. 「プロジェクトの近況報告と ASAF の議題」については、適宜対応することを予定しており、本日の委員会では、特段、資料の配付は行わない。

ディスカッション・ポイント

2017年3月開催のASAF会議への対応について、ご質問やご意見があればいただきたい。

以 上